

## 地理コースの特徴 通訳案内士1次試験対策講座

政府の定めた通訳案内士試験のガイドラインによると、「試験は、難易度の極端に高いものであってはならず、日本の地理についての主要な事柄（日本と世界との関わりを含む。）のうち、過去問題や外国人観光旅客の関心の強いものについての知識を問うものとする。」とされています。

テストでは、全国を4つの地域にわけ、以下のポイントをバランスよく出題します。

①山地・火山帯 ②湖・河川と平野、 ③気候の特性、 ④国立公園・世界遺産、 ⑤温泉・観光、  
⑥歴史遺産・伝統芸能・祭り、 ⑦産業・特産物等

講義では、テストの回答をしつつ、各地域の特色をキチンと理解できるように解説します。合わせて、白地図への記載などの演習も合わせ行なうことにより、基本を完全にします。これにより、地名・都市名・神社仏閣等の暗記に役立つだけでなく、2次試験での基礎力を養います。

※テキスト：I J C E E 独自テキスト

日 時		区分	テストと講義内容
3月2日	11時45分～12時30分	テスト	関東地方・甲信越静各県
3月16日(金)	9時30分～11時30分	講義①	関東地方・甲信越静各県
4月27日(金)	11時45分～12時30分	テスト	近畿地方・中部地方(甲信越静各県を除く)
5月11日(金)	9時30分～11時30分	講義②	近畿地方・中部地方(甲信越静各県を除く)
6月8日(金)	11時45分～12時30分	テスト	東北地方・北海道
6月22日(金)	9時30分～11時30分	講義③	東北地方・北海道
7月6日(金)	11時45分～12時30分	テスト	中国地方・四国地方・九州地方・沖縄
7月20日(金)	9時30分～11時30分	講義④	中国地方・四国地方・九州地方・沖縄